

# 柿生文化

柿生郷土史料館 情報・研究誌

住所：川崎市麻生区上麻生 6-40-1

柿生中学校内

電話：070-1503-6401/044-988-0004

<https://kakio-kyoudo.jp.org/>

第 208 号

シリーズ  
杉山神社 2

## 新たな視点で杉山神社を考える

岡田誠治（郷土史研究家）

### 〔1〕杉山神社を考える上での問題点

#### (2) 文献資料の存在

杉山神社に関して記載される国家の文献は次の 3 つです。

①『続日本後記』巻七承和五年（838 年） 「武蔵国都筑郡粉山神社預之官幣以靈驗也」

②『同書』巻十八承和十五年（848 年） 「奉綬武蔵国无位粉山名神従五位下」

③『延喜式』巻九神祇九 「都筑郡一座小 杉山スギヤマノ神社」 延長五年（927 年）撰進  
この①～③が存在し、その記載内容が杉山神社研究の出発点となっています（注 4）。

少し横道にはいります。

——『続日本後記』は六国史の一つです。六国史とは『日本書紀』、『日本後記』、『続日本紀』、『続日本後紀』、『日本文徳天皇実録』、『日本三大実録』の六編の歴史書をさします。

——律令時代と言われる時代がありますが、それは「律」「令」と呼ばれる法令を国家統治の中心制度にすえたことによる呼称です。「律」は刑罰についての規定、「令」は政治・経済など一般行政に関する規定です。「律令」とならんで同時代の法令として扱われるものに「格式」があります。「格」は律令の修正増補、「式」は律令の施行細則のことです。

#### (3) 延喜式内社

格式として『弘仁格式』、『貞観格式』、『延喜格式』の三格式が編纂されましたが、『延喜式』のみが残存しております。『延喜式』は延長五年（927 年）に完成しました。この『延喜式』は全 50 巻で構成されていますが、その内の「巻 9、巻 10」は官社に指定された神社の一覧表で、これが通称「延喜式神名帳（えんぎしきじんみょうちょう）」と呼ばれているものです。この神名帳に記載されている神社を「延喜式内社」または「式内社」と呼んでいます。これらの神社は『延喜式』の完成時点にはすでに相当な歴史と、正当な由緒をもってその地域の信仰対象として確実に存在していたことがわかります。さらには当時においても重要な神社であったことが理解できます。

武蔵国にはこの式内社が 44 社記載されており、都筑郡では杉山神社ただ 1 社のみが選ばれています。

以上から「武蔵国都筑郡の杉山神社」は日本国の正史に記載された神社であり、当時の法令にのっとった官社の扱いを受けていた相当に有力な神社だったことが分かります。これが③の意義です。

①の「粉山神社」は「杉山神社」同一です（注 5）。この杉山神社に国家から幣を授与するという記事です。授与の理由である「以靈驗也」の「靈驗」は何をさすのかは不明です。

②の「无位」は無位、位階がないことです。この無位の杉山神社に従五位下の位階を授けるという記事です。これらの内容から①②③記載の神社は、時の中央政府が武蔵国都筑郡に存在する神社群の中で、特に有力神社と認め最有力神社と捉えていた、と考えてよいと思います。また①②③はそれぞれが別々の神社とは考えにくいことはご理解いただけたと思います。

ただこの国家から特別の待遇をうけ、「延喜式内社・杉山神社」の指定を得たのは、数ある杉山神社の中でどの杉山神社なのかがわからないのです。杉山神社の他にも武蔵国式内社 44 社の中で、時代が経過するうち明確に式内社と特定できなくなった神社は数多くあり、延喜式撰進後 1000 年以上経過した現在、比定はますます難しくなっております。わが神社こそが「延喜式内社」であると自ら名乗りをあげたり、周囲から比定の候補にあげられる神社のことを「論社」とよんでいます。杉山神社には複数の論社が存在します。主な論社としては「茅ヶ崎杉山神社」、「西八朔杉山神社」、「中川（大棚）杉山神社」、「新吉田杉山神社」の名前があがります。茅ヶ崎社は創建からの祝部家の系図が存在し、西八朔社は六所宮社家猿渡氏が論証し、大棚社は白川伯家からお墨付きを獲得し、新吉田社は近辺に「杉山」地名が存在する、といったように各社それぞれの背景があります。さらには『江戸名所図会』で式社と表記された「星川杉山神社」、周辺に古代住居遺跡を持つ「勝田杉山神社」や、「新羽杉山神社」、「戸部杉山神社」などの名前が挙がっています。（続く）

（注 4）本稿を通して原典記述を引用する場合は漢数字、それ以外はアラビア数字としている。

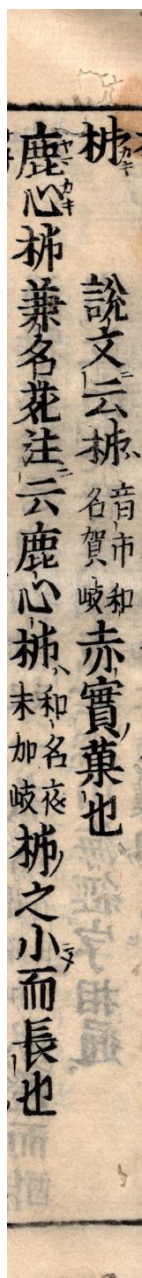
（注 5）川原裕子は『スサノヲと粉へぎの謎解き』（2012 年 3 月）において、「粉」の読み方は「そぎ、へぎ」で、意味は「ニレ」とであるとする。『杉山神社考』p.7 にも同様の記述がある。

シリーズ  
禅寺丸柿の歴史 18

## 近代における川崎市域及び横浜市北部地域での果樹栽培(18)

相澤雅雄(都筑・橘樹研究会会員)

禅寺丸柿の古さは木の太さから



『和名類聚抄』  
巻之 17 の菓類  
221 に記す「柿」  
(江戸時代中期)  
筆者蔵

柿は日本古来のくだもので、古い歴史があることは、近・現代の果樹栽培書が明記している。その古さについて、平安時代中期の承平年間(931 年～938 年)につくられた辞書で、当時の器物や地名などについて説明している『和名類聚抄』巻之 17 に「柿」は、和名を「賀岐」とあり、「赤實菓也」と記している。すでにこの時代にあったことがわかる。ここにでてくる「柿」の字は、「柿」の正字で、私たちが普段使っている柿の字は略字だという。江戸時代後期に幕府が編纂した官選地誌である『新編武蔵風土記稿』の都筑郡の「土産」の項に禅寺丸柿を取り上げている。ここでも「柿」の字を使っている。では一体いつ頃まで「柿」の字が使われていたのかと知りたくなった。手元にある近代の果樹栽培書をひもといて見ると、明治後期の果樹栽培書までは「柿」の字が使われていたが、大正時代に入ると「柿」と「柿」が混在し、さらに昭和初期に入ると「柿」の字が多く使われるようになったことがわかった。

次に禅寺丸柿がたどってきた歩みについて、簡略に整理しておくこととする。この甘柿は鎌倉時代に王禅寺(現・川崎市麻生区王禅寺)で等海上人が発見したとの口碑が伝わっている。しかし、禅寺丸柿が発見された当時の史料は、今日伝わっていない。あくまで口碑のみである。

柿について記録する資料を使ってその歴史を見ていく。例えば恩田鉄弥著『柿栗栽培法』(博文館 大正元年)は、「純然たる本邦の原産に属し外観、味等の点に於て中々に他の果実の及し能はざるものあり」とする。富樫常治は、自著『実験果樹園芸 中巻』(裳華堂 大正 8 年)のなかで「神奈川県の特産禅寺丸の如きは既に樹齡三百余年を経過せるもの少なからず、周囲六七尺、高さ四五丈に達するもの稀ならず」と栽培の古さを木の周囲と高さで述べている。さらに富樫常治は『果樹園芸』(富民協会 昭和 18 年)のなかでも「柿は本邦果樹類中もっとも古く、栽培範囲の広い(後略)」と、栽培が古いことを説明している。

禅寺丸柿は、家屋敷の周囲などで実生から育てられてきた。その家にとっては、柿とともに歩んできた歴史が刻まれている。生育記録などをつけないことは自然なことであろう。そのため家の言い伝えと木の太さが物差しとなることも理解できる。例えば筆者の母方の実家は、横浜市緑区十日市場町にあるが、やはり屋敷地の一角に禅寺丸の老樹がそびえていた。地表から 1.5 尺の高さで計測した周囲は約 2 尺であった。大人でも抱えきれないほどの太さであった。なんでも言い伝えによると、江戸時代初期に住居を構えたときに植えられ、それ以来家の歴史を見守ってきたというから、約 350 年は経た老樹であったと推測できよう。

一方、岡上地区には屋敷地や畑の一隅に今なおよく保存されている。明治 44 年(1911)刊の『甘柿禅寺丸栽培法』によれば、「農家に存する所の樹齡に依って見るも(柿生村岡上

村山内村には五百年以上と云ひ傳ふる老樹多く、田奈村中里村新治村等には三百年以上の老樹各戸に存立す)其栽培起原の古きこと推して知るべく」と記し、柿の老樹が各農家の屋敷回りに数多く存立していたことを記している。老樹をもって禅寺丸の栽培の歴史が古いことを推し量っている。また昭和 31 年(1956)刊の『神奈川の園芸』(神奈川県果樹研究同志会・神奈川県蔬菜研究会)では、昭和 30 年頃に 200 年以上が約 30 本、100 年以上 200 年までが 250 本、50 年以上 100 年までが 7,500 本と報告している。ただ何に依拠して年代を分類したのかは判然としない。

柿に長い歴史がある理由は、日本人の嗜好にあった果物で、梨や桃のように栽培管理に手数をかけることがなく、ほとんど放任しておいても結実し、それ相当の収穫が見込まれたためであったと言えよう。(続く)

シリーズ  
歴史の中の女性像

## その 1 ナイチンゲールの世界 (23)

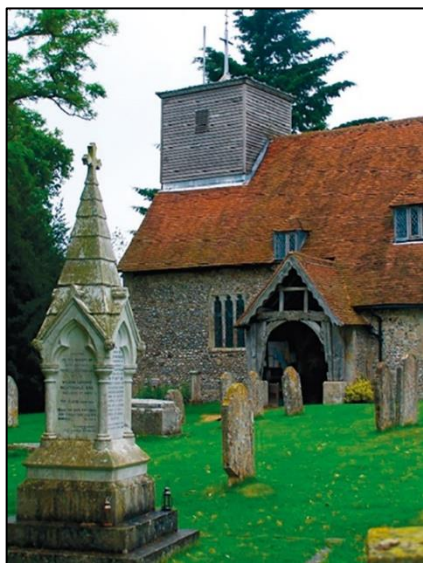
小林 基男(柿生郷土史料館専門委員)

## 生涯を閉じる

1901 年に失明したフローレンスは、なおしばらく周囲の力を借りて届いた手紙を音読してもらい、口述筆記で返事をしたためていたのですが、1905 年を迎えた頃からは、時折自分の死後になすべきことのメモを口述するだけになります。いわば断片的に遺言を語ったのでしょう。フローレンスが永遠の眠りについたのは 1910 年 8 月 13 日、90 歳と 3 ヶ月でした。

晩年のフローレンスは、ナイチンゲール家の資産をすべて相続して大富豪となっていました。フローレンスの善き理解者だった父は、1874 年に 80 歳で亡くなり、母も 1880 年に 90 歳の命を全うしました。姉のパーセノーブは、40 歳を過ぎて伴侶に恵まれ、幸せな家庭を築いたのですが、子宝には恵まれず、1890 年に 71 歳で亡くなりました。バッキンガムシャー、クレイドンの荘園に住む姉の一家を、フローレンスも保養を兼ねて時々訪れていたことは前回に触れました。フローレンスは父の遺産を母・姉と分け合い、母の遺産を姉と分け合い、さらに姉の遺産をも相続したことで、大地主ナイチンゲール家の資産のすべてを手にしたのです。しかし、フローレンスは莫大な資産にはなんの関心も示さず、質素な暮らしを続けていました。45 歳頃までのように自由に動き回ることが出来なくなり、ベッドで過ごす時間が長くなってからというもの、すっかり太っていましたが、既に記したように積極的に執筆活動を続けていました。

晩年になって、さすがに召使いを雇い、視力の減退を自覚して手紙を読み返事を代筆する秘書役も置くようになりましたが、1901 年に完全に失明すると、活動領域は大幅に減少します。特に 1905 年以降は寝たきりに近い状態になり、意識を取り戻す時間も極端に短くなります。フローレンスは自分の活動は、提言を生かし実現に向けて取り組むことで評価してほしいと常に願い、華やかな式典や政府による褒章の授与など、きらびやかなことはすべて辞退していました。トルコのスクターリからの帰還も、偽名を使ってフランス経由で戻ったことはよく知られています。そんなフローレンスが、1907 年にあろうことか国王エドワード 7 世(ヴィクトリア女王の長男)からメリット勲章を授与されます。さらに 1908 年にはロンドン市から名誉市民権を授与されます。何故でしょう。フローレンスの意識が明晰であれば、たいへん有難いお話ですがと、丁重に辞退していたに違いないのです。それなのに何故? フローレンスの体調を気遣い、交代で看護にあたっていたナイチンゲールナースたちが、フローレンスの親族(彼女の父や母の兄弟姉妹の孫たちや曾孫たち)と諮って、叙勲や名誉市民号を本人に知らせることなく、受諾してしまったのです。こうしてフローレンスは、自宅を手厚い看護を受けながら、1910 年 8 月 13 日永遠の眠りにつきました。



形がお洒落なフローレンスの墓碑  
後方が聖マーガレット教会

フローレンスは、財産の処理や自らの死後の葬儀や埋葬場所についてはしっかり遺言を残していました。遺産については、召使や秘書役、病院への寄付などの現金以外の全財産は、全額政府に寄贈するよう指示していました。社会保障や病院建築の推進など弱者救済につながる活動への指定寄付でした。葬儀は国葬やウエストミンスター寺院への埋葬などはすべて辞退するとしたフローレンスの遺言に従い、リーハースト荘に近いマーガレット教会の墓地、両親の墓近くに埋葬されました。墓碑も遺言の通り、簡潔に「F.N. BORN 12 MAY 1820, DIED 13 AUGUST 1910」とイニシアルと生没年月日のみが刻まれた地味なものでした。棺は 6 人の兵士が担ぎ、普段着の貧しき村人たちが遠巻きに見守っていたと、伝記作者たちが伝えています。

確かにフローレンスは贅沢を嫌い、質素で清貧に甘んずる暮らしを好みました。しかし、彼女はイギリスの極めて閉鎖的な超上流階級の一員であることの特権を躊躇なく行使して、良かれと思ったことの実現に邁進しました。だからこそこまで記してきたような多くの成果をあげることが出来たのです。現在に連なる清潔で設備の整った良質の総合病院の最初のページを開いたのも彼女でした。

しかし、自らはクリミア戦争従軍時を除けば一度も病院に入院することはなく、まさに当時の富裕階級の常として、自宅で医師や看護師による最高の治療を受けていました。本人も周囲もそれを当然と考えていたのです。上流階級ほど、設備の整った大病院で最先端の治療を受ける現在のような病院システムが完成するには、なおしばらくの時間が必要だったのです。

(続く)

## 会告 第 100 回カルチャーセミナー開催

カルチャーセミナーは柿生郷土史料館の開館（2010 年 11 月 20 日）4 年前、2006 年 5 月 19 日に、第 1 回を開催しています。柿生中学校の旧校舎の木工室での開催でした。当時、史料館建設に向けて詰めの交渉が行われており、史料館による地域文化伝承機能を積極的にアピールする役割を担う行事と位置づけてのことでした。第 2 回からは、迷路のようなプレハブ校舎のあちこちで開かれ、校長室や会議室、視聴覚室などで平日の午後 6 時から開かれました。2008 年 7 月の機関誌『柿生文化』の創刊を挟んで、新校舎完成移転の 2010 年 5 月まで、22 回のセミナーが開かれています。23 回セミナーから新校舎での開催となりましたが、しばらくは新校舎の視聴覚室をお借りしての開催のため、2011 年 3 月開催の第 27 回セミナーまでは、平日の夜間に開く形式が続きました。そのため、現在のような史料館開館日の午後の時間を使つての開催は、2011 年 5 月開催の第 28 回セミナーからでした。以後、コロナ禍で休止した 2 年半を挟んで、ほぼ年 6 回開催のペースで、セミナーを続けております。

### カルチャーセミナーを振り返って

～カルチャーセミナーの誕生と現在、そして未来～

**講 師** 板倉敏郎氏（柿生中学校元校長）  
**日 時** 9 月 7 日（日） 14 時 00 分～16 時 00 分  
**会 場** 柿生中学校 2F 視聴覚室  
**参加費** 無料 どなたでも参加できます。

第 100 回記念セミナーは、故小島一也氏と並び史料館建設の推進力だった当時の柿生中学校校長板倉敏郎先生をお招きして、カルチャーセミナーにかけた思いや、今後の柿生郷土史料館の活動に期待することなど、存分に語っていただきます。

### 令和 7 年度 柿生郷土史料館友の会 会員紹介（8 月 2 日現在、順不同・敬称略）

令和 7 年度の「友の会」法人会員の皆様をご紹介します。当館の活動を支えていただき、深く感謝いたします。当館は地域の皆様のご支援とご協力により運営しております。

| 地 区  | 法 人 会 員         |              |             |
|------|-----------------|--------------|-------------|
| 上麻生  | (医)総生会麻生総合病院    | (株)飛鳥典禮      | 誠和産業(株)     |
|      | (株)ティエムコーポレーション | プライマリー(株)    | (学)柿の実学園    |
|      | (有)鴨志田産業(まきば)   | (福)柿生アルナ園    | (有)山義産業     |
|      | (学)川崎青葉幼稚園      | (有)柿生恒産      | 小料理わかば      |
|      | セラサ川崎柿生支店       | リック設計企画(有)   | 川崎信用金庫柿生支店  |
|      | 喫茶ベル            | (株)スズユウ商事    | (株)とん鈴      |
|      | (株)北島工務店        | カサブランカ       | (福)柿生保育園    |
| 下麻生  | 月読神社            | 麻生不動院        | サイトー農芸      |
|      | 中華料理福永          | (有)麻生自動車     | 碓井電機(株)     |
| 王禅寺  | 王禅寺             |              |             |
| 王禅寺東 | 琴平神社            | (株)朝日ホーム     | (株)観財       |
|      | (株)タカミ          | (有)青戸建材      | (株)エムケープリント |
| 王禅寺西 | (有)アクティブ        | ハートランド工房     |             |
| 岡上   | (有)ステップ・オン      |              |             |
| 片平   | 長瀬土地家屋調査事務所     | (株)Slow Farm |             |
| 栗木   | (学)桐光学園         |              |             |
| はるひ野 | (有)ユーコーコーポレーション |              |             |
| 早野   | (株)富士建材         |              |             |
| 多摩区  | (株)フジ薬局         |              |             |
| 町田市  | (学)和光大学         |              |             |

### 柿生郷土史料館 開館日のご案内 【参加自由、入場無料】

◎開館日 : 9 月 7・14・21・28 日（日曜日） 10 月 4・11・18・25 日（土曜日）  
 ◎開館時間 : 午前 10 時～午後 3 時